2019 年度第 17 回研究力伸張セミナー
統計セミナー2019［Ⅰ］アンケート調査結果報告書

1)調査目的　本調査は、統計セミナー2019［Ⅰ］において、参加者の属性、セミナーの満足度、ニーズ等を把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とする。
2)調査対象　統計セミナー2019［Ⅰ］参加者全員
3)調査方法　統計セミナー2019［Ⅰ］終了後、アンケート調査票に記入
4)実 施 日　2019 年 10 月 15 日(火)

■アンケート集計結果

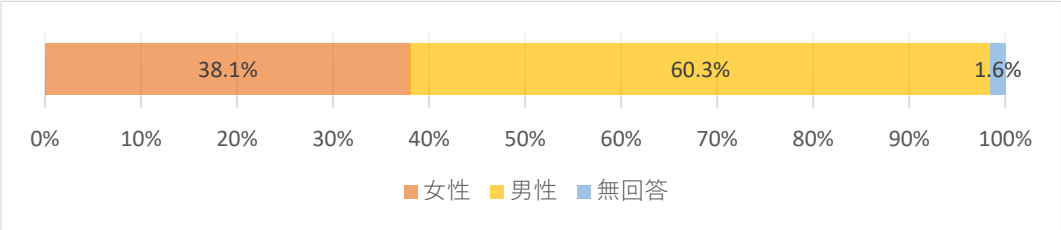
回答数　対象者　75 名、回答者　63 名

回答率　84.0%

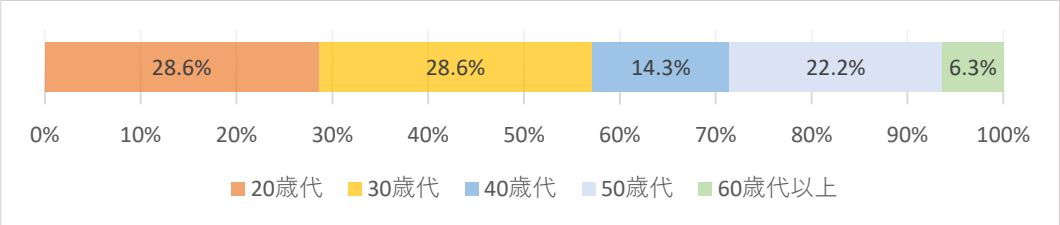
■アンケート調査結果

○回答者の属性

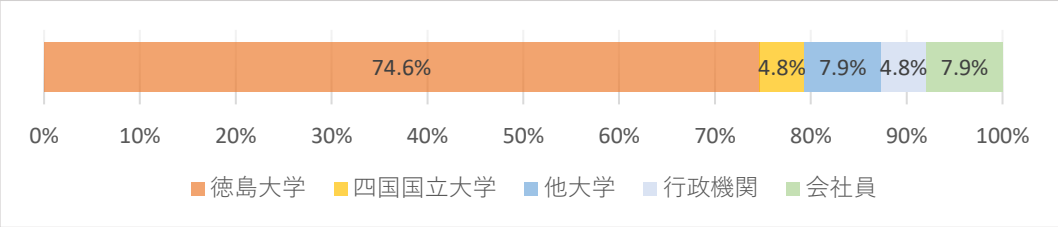
◆性別



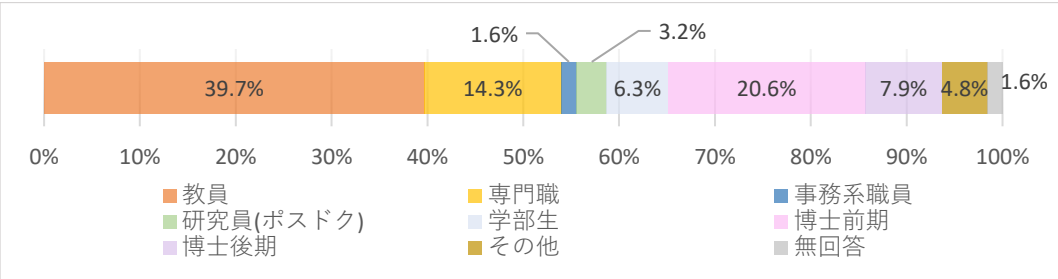
◆年齢



◆所属

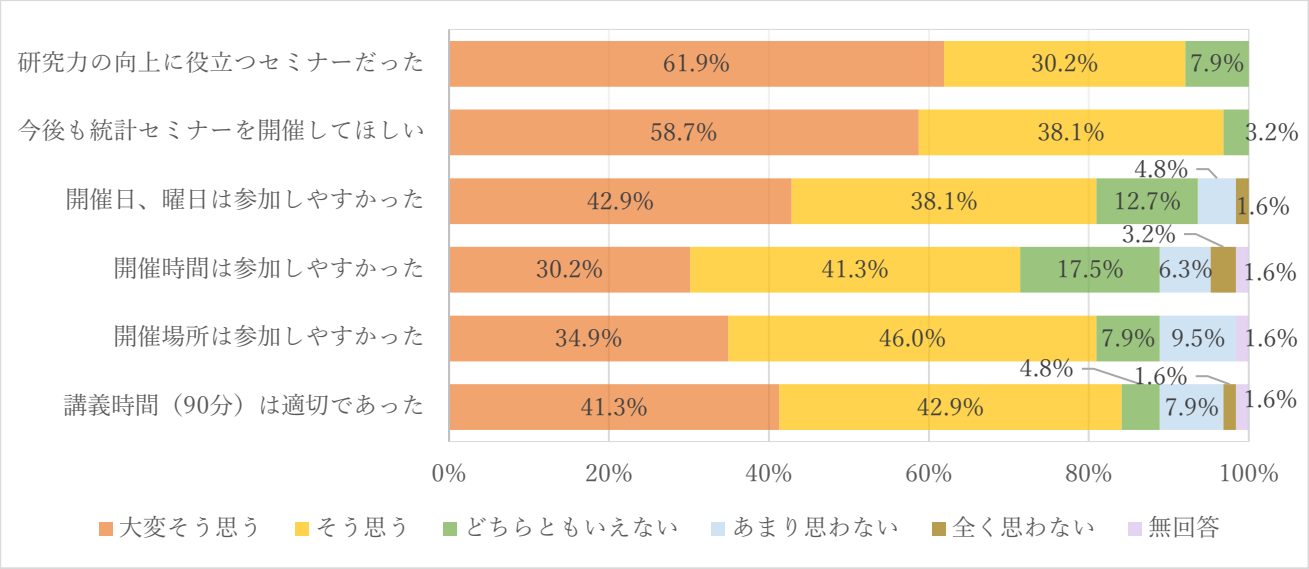


◆職種



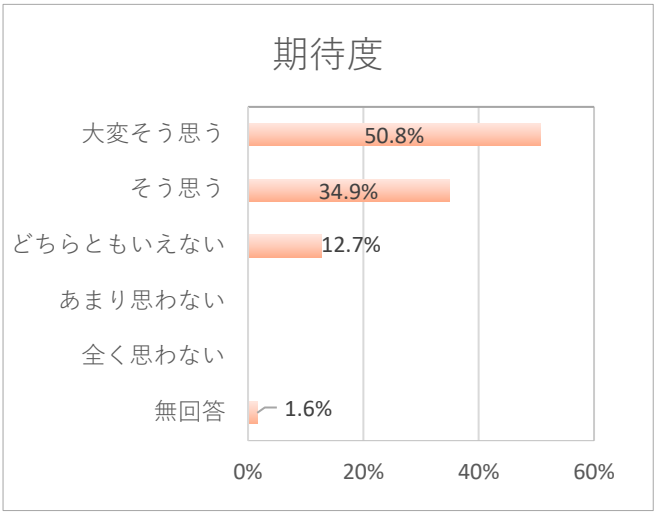
回答者の性別では、女性が 38.1%で男性が 60.3%であった。
年齢は 20 代と 30 代あわせて 57.2%で、60 代までの幅広い年代層の参加があった。
所属は、徳島大学が 74.6%で、他機関から 25.4%の参加があった。
職種は、教員が 39.7%と最も多く、次いで学生・大学院生が 34.8%であった。

問　以下の質問事項について、該当する□にチェックをいれてください。

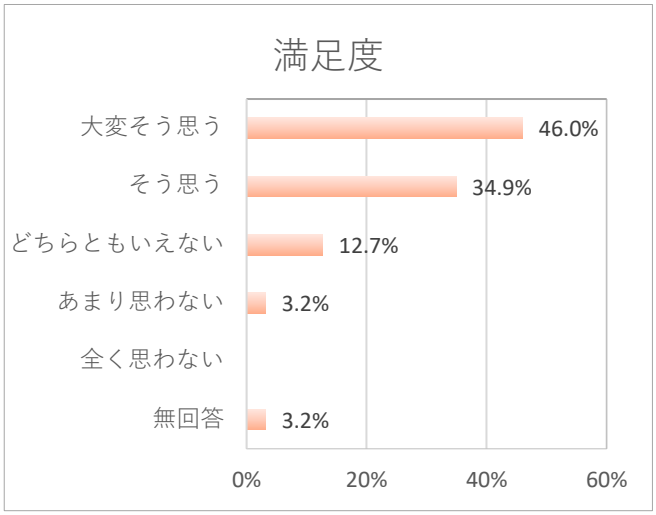


『研究力の向上に役立つセミナーだった』に対して、92.1%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、また、『今後も統計セミナーを開催してほしい』に対して、96.8%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、ニーズの高いことがわかった。開催形式については、各項目の『参加しやすかった』に対して、『開催日、曜日』81.0%、『開催時間』71.5%、『開催場所』80.9%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、『講義時間(90 分)は適切であった』に対しても、84.2%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、参加しやすい開催形式と適切な講義時間であったと考えられる。

・本セミナーに期待していた

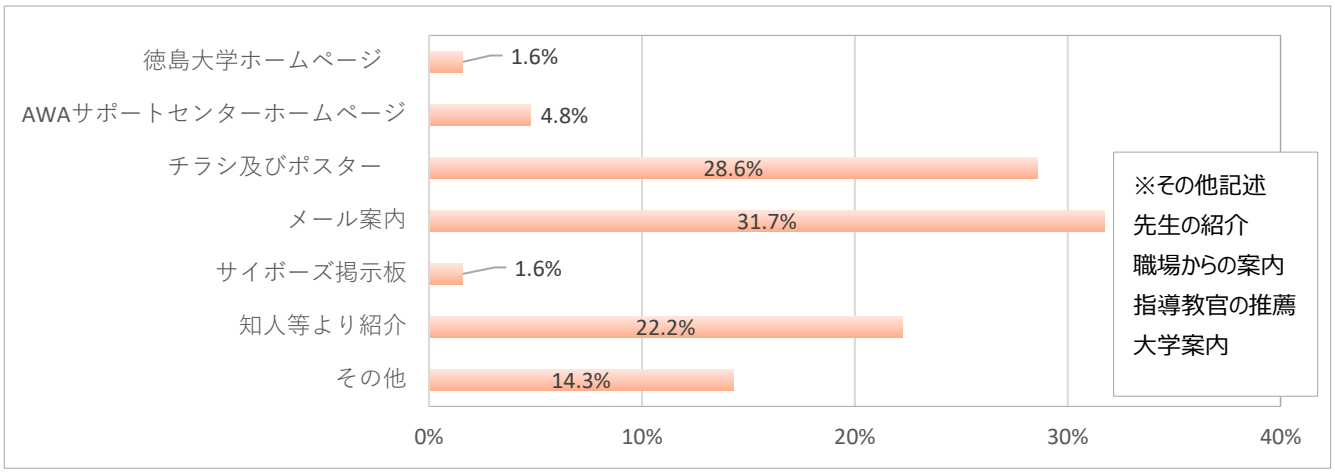


・本セミナーは期待どおりだった



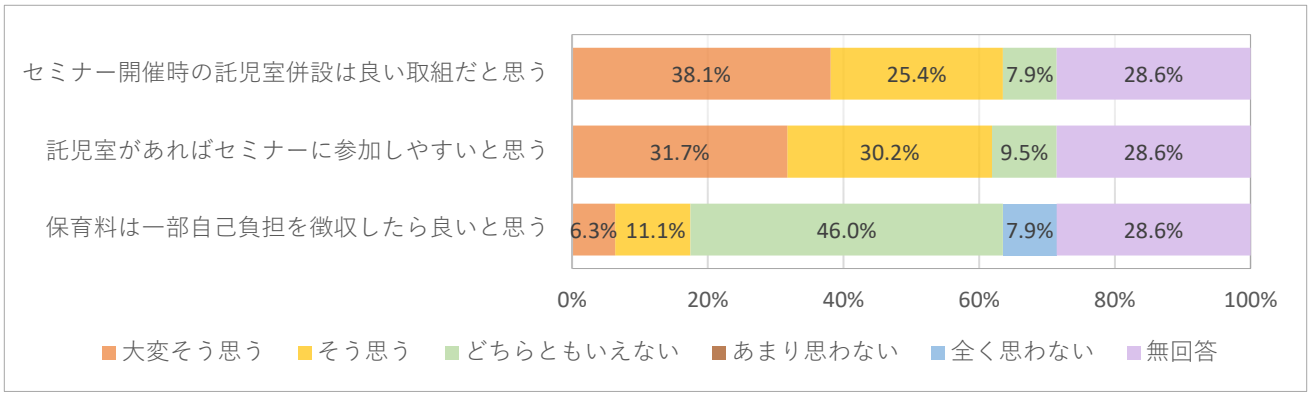
期待度は、『本セミナーに期待していた』に対して、 85.7%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、
満足度は、『本セミナーは期待どおりだった』に対して、 80.9%が『大変そう思う』『そう思う』と回答している。
また、期待度の平均値は 4.4 点、満足度は 4.3 点であり、期待度、満足度ともに高かったが、
満足度が期待度を超えていなかった。

問　統計セミナー2019[Ⅰ]の開催はどのように知りましたか。該当する箇所すべてにチェックをいれてください。



開催の広報効果については、『メール案内』が 31.7%と最も高く、次いで『チラシ及びポスター』が 28.6%、『知人等より紹介』が 22.2%と高かった。

問　託児室（夕方または土日祝祭日開催時）を併設したセミナーの開催についてお伺いします。



『セミナー開催時の託児室併設は良い取組だと思う』に対して、63.5%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、『託児室があれば、セミナーに参加しやすいと思う』に対して、61.9%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、概ね、セミナーに参加するための有用な取組との見解が高いことがわかった。
一方、『保育料は、一部自己負担を徴収したら良いと思う』に対して、17.4%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、46.0%が『どちらともいえない』、7.9%が『全く思わない』と回答しており、保育料の一部自己負担については見解に相違が見られる。